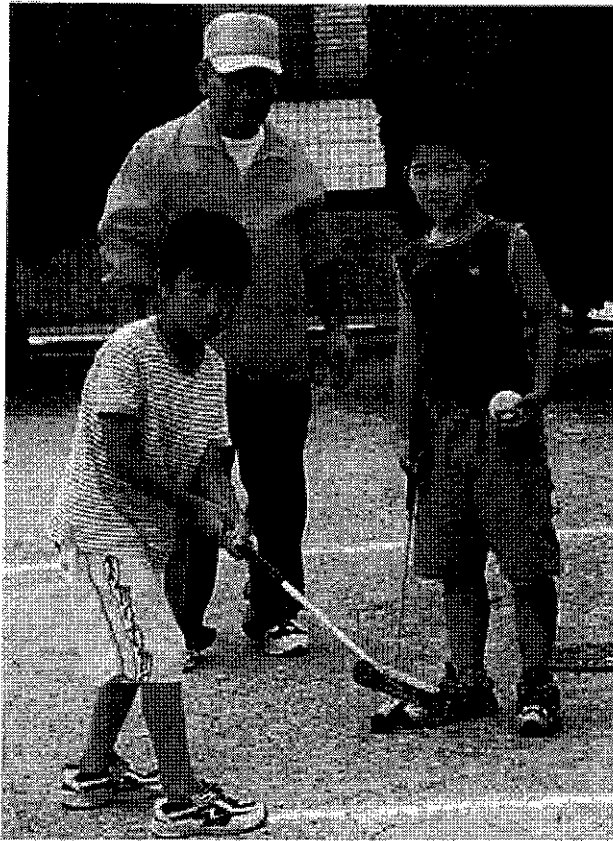


10種目以上のスポーツや遊びに挑戦!



十軒町児童公園は、近くの小・中学校の子どもたちが放課後に集まり、ゲートボール、一輪車、ローラースケートを楽しむ「子どもの居場所」でした。さらに、この地域は、地域の人々で組織する「子どもを守る会」がパトロールに当たるなど、地域で子どもを育てようという意識に満ちていました。ゆえに「ふれあい教室」にも自然な形で参加。毎日、放課後に子どもたちが集まり、ゲートボール指導員が見守る形でスポーツや遊びを続けています。

夏休みには、指導員、学校の先生、町内会などが協力して開催し、約30名の親子が参加。ゲートボール、けん玉、ベーゴマ、コマ回し、ビー玉、輪投げ、自転車運乗り競走、クイズ&ジャンケン大会など10種目以上に挑戦しました。

「子どもたちは、様々な体験を通して、人との付き合い方なども学んでいるようです」(指導員)

＊ゲートボール スティックとボールを使って遠くの円内にボールを進める競争



＊けん玉 日本けん玉協会公認指導員の協力のもと、けん玉の華麗な技に挑戦



＊コマ回し ベーゴマはできない子どもたちもコマ回しは得意